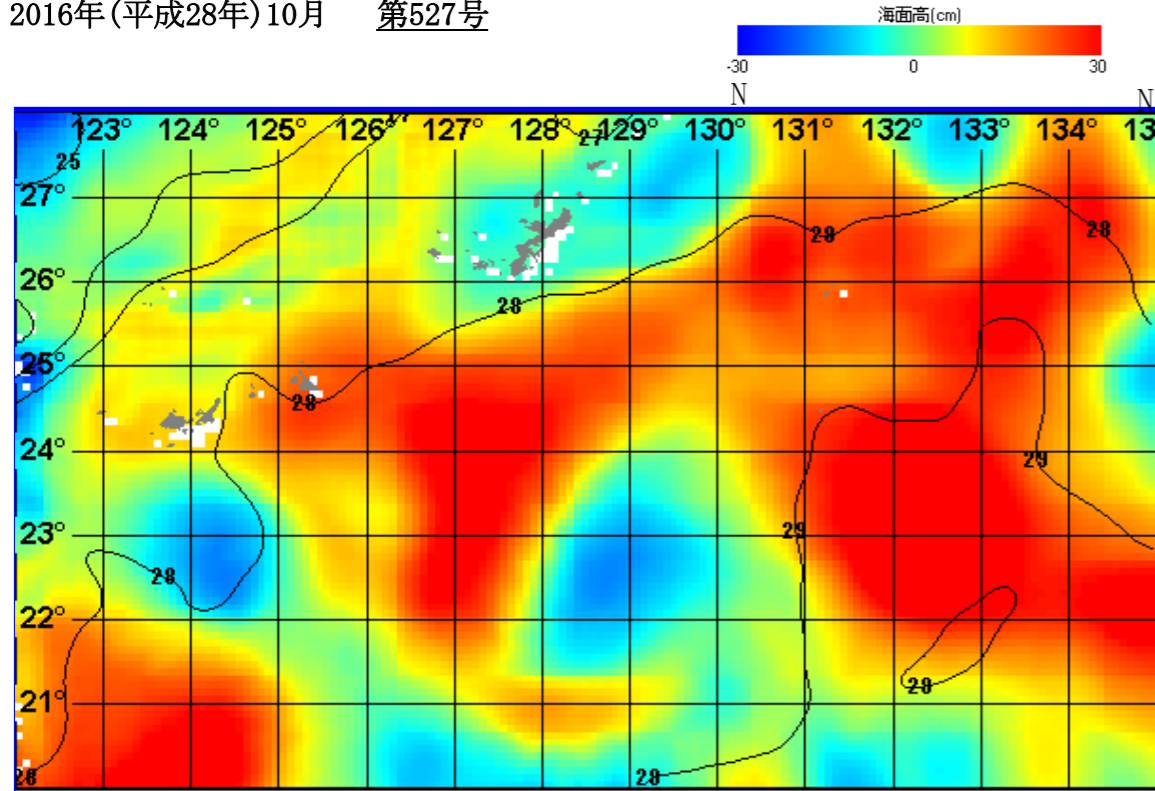


# 漁海況情報

沖縄県水産海洋技術センター  
901-0354 沖縄県糸満市喜屋武1528  
電話：098-852-4530・4531 FAX：098-852-4533

2016年(平成28年)10月 第527号



E

海況案内人の最新情報は下記URLで行っています。  
URL:<http://www.pref.okinawa.jp/fish/>  
携帯電話からのアクセスは右のQRコードを利用してください。

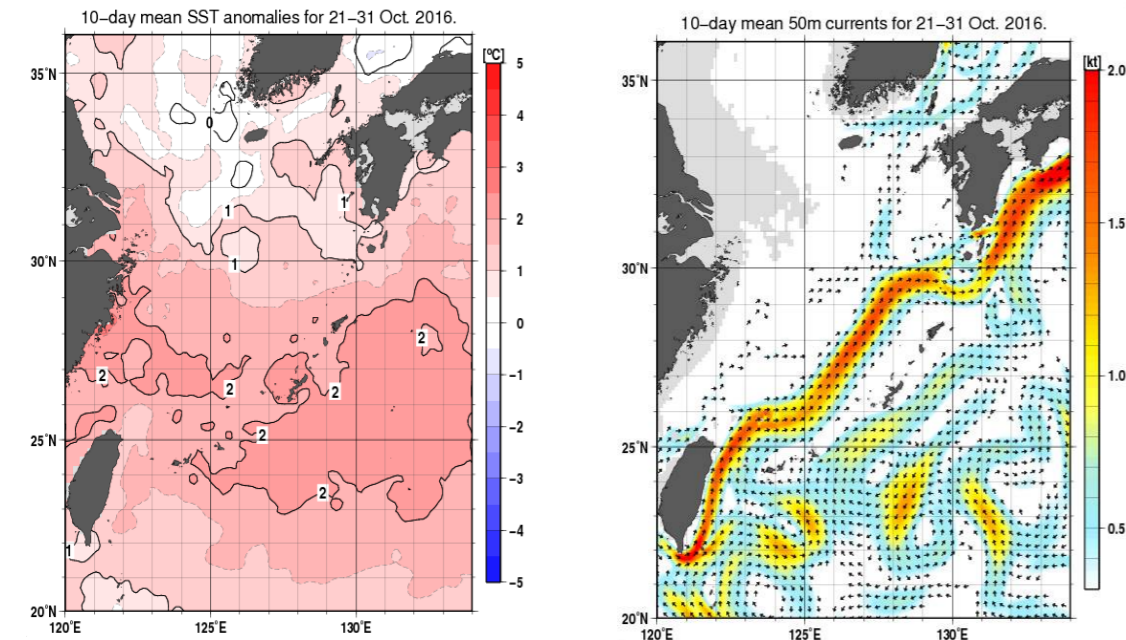


図2. 2016年10月下旬海面水温偏差図(左)及び海流図(気象庁HPより)

## 漁況

パヤオ漁業：沖縄島南部海域では、キハダ、シビ。伊良部ではシビ、カツオ、キハダの水揚げが多かった。

表1. 10月のパヤオ漁業の漁協別漁獲量(t)

魚種名	糸満	港川	知念	沖縄市	南部計	伊良部	県内パヤオ総漁獲量
シイラ	6.8	2.1	0.2	1.3	10.4	5.0	20.8
クコシギ	0.1	0.1	0.7	0.0	0.9	0.0	2.5
沖サワラ	0.1	0.0	0.0	0.1	0.2	0.1	0.4
カツオ	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	4.0	4.1
キハダ	15.0	1.4	1.6	0.8	18.8	12.4	45.2
シビ	1.0	0.8	0.3	2.4	4.5	9.6	15.2
メバチ	0.1	0.0	0.6	0.0	0.7	0.0	1.6
計	23.0	4.5	3.5	4.6	35.6	31.2	89.9

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。

表2. 6~10月のキハダ(10kg以上)漁獲量(t)

沖縄島南部4漁協合計(糸満・港川・知念・沖縄市)						
年/月	6月	7月	8月	9月	10月	6-10計
2012年	26.7	34.1	37.3	34.0	15.5	147.6
2013年	10.3	11.3	23.9	16.9	8.2	70.6
2014年	13.6	22.1	16.5	18.8	12.8	83.9
2015年	53.0	32.2	37.7	56.8	24.9	204.6
2016年	50.0	34.9	34.1	33.1	18.8	170.8

表3. 6~10月のシビ(10kg未満)漁獲量(t)

沖縄島南部4漁協合計(糸満・港川・知念・沖縄市)						
年/月	6月	7月	8月	9月	10月	6-10計
2012年	12.8	18.8	15.2	25.9	12.7	85.4
2013年	12.1	24.9	20.6	16.8	9.5	83.9
2014年	5.6	8.3	11.8	11.2	9.3	46.2
2015年	9.3	6.5	5.6	5.8	4.3	31.6
2016年	5.5	7.2	3.6	6.8	4.5	27.6

表4. 6~10月のシイラ漁獲量(t)

沖縄島南部4漁協合計(糸満・港川・知念・沖縄市)						
年/月	6月	7月	8月	9月	10月	6-10計
2012年	2.3	0.2	0.6	2.0	8.6	13.7
2013年	2.9	0.2	0.2	1.8	6.2	11.3
2014年	2.5	0.2	0.6	3.0	3.4	9.6
2015年	1.3	0.1	0.3	2.7	4.1	8.5
2016年	0.7	0.1	0.1	1.2	10.4	12.7

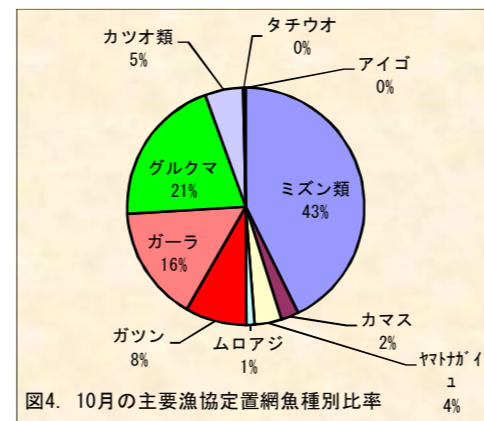


図4. 10月の主要漁協定置網魚種別比率

定置網：10月の全体の漁獲状況は11,426kgで、先月(12,822.1kg)と比べて減少した。主要漁協の漁獲では、ミズンが43%、グルクマが21%、ガーラが16%を占めた(表5、図4)。

注記：統計数値は、小数点第二位以下を四捨五入したため、計と内訳が一致しない場合があります。



トガリエビス(アキラカー、アカイユ)

糸満ではキハダが15t、シビが1t。沖縄市ではシビが2.4t、キハダが0.8t漁獲された。港川ではキハダが1.4、シビ0.8t漁獲された。知念ではキハダが1.6t、シビ0.3t、カツオが0.1t漁獲された。また伊良部では、キハダが12.4t、シビが9.6t、シイラが5t漁獲された(表1)。

沖縄本島南部海域における過去5年間の6~10月期のキハダ、シビおよびシイラの漁獲量を表2~4に示した。更に過去4年間の1~12月期のキハダの漁獲量を図3に示した。10月のキハダの漁獲量は18.8tで、9月(33.1t)に比べて14.3t減少。昨年の10月(24.9t)と比較すると6.1t減少した(表2、図3)。シビの漁獲量は4.5tで、9月(6.8t)と比べて2.3t減少した(表3)。シイラの漁獲量は10.4tで、8月(1.2t)と比べて9.2t増加した(表4)。

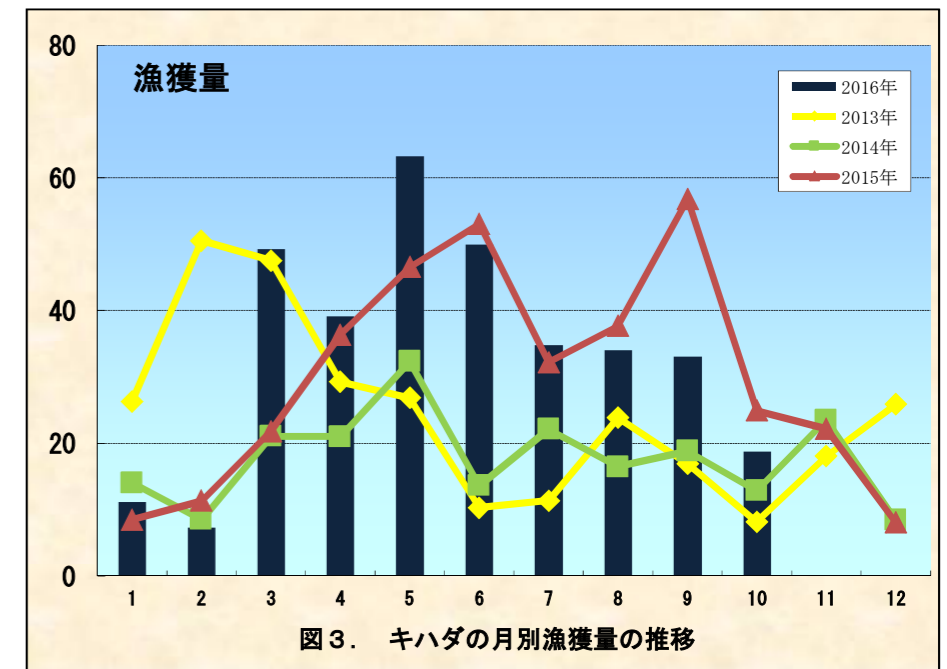


図3. キハダの月別漁獲量の推移

表5. 10月の定置の主要魚種別漁獲量(kg)

魚種名	大型定置			小型定置			合計	県内定置総漁獲量
	読谷	知念	国頭	名護	勝連	与那城		
ミズン類	3,744.3	2.9	0.0	780.0	0.0	335.0	4,862.2	4,862.2
カマス	107.8	56.3	26.2	27.8	59.0	1.1	278.2	282.8
ヤマトガイ	236.3	154.4	0.0	8.2	9.0	12.6	420.5	420.5
ムロアジ	86.7	0.0	40.7	0.0	0.0	0.0	127.4	127.4
ガツン	463.2	203.3	166.5	16.2	70.9	30.0	950.1	951.5
ガーラ	1,108.2	207.5	191.8	161.0	106.4	9.2	1,784.1	1,802.8
グルクマ	1,964.9	96.8	199.7	15.6	55.1	0.0	2,332.1	2,332.1
カツオ類	503.4	0.0	78.9	0.0	0.0	9.4	591.7	591.7
タチウオ	1.8	4.9	0.0	0.0	14.0	0.0	20.7	21.7
アイゴ	0.0	0.2	3.2	0.9	1.6	13.4	19.3	33.6
合計	8,216.6	726.3	707.0	1,009.7	316.0	410.7	11,386.3	11,426.3

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。